

令和7年度 介護教員講習会

受講案内

1. 目的

平成19年12月に社会福祉士及び介護福祉士法(昭和62年法律第30号)の一部が改正され、平成21年度から新たなカリキュラムによる教育課程が実施されるとともに、教員要件等についても「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」(昭和62年厚生省令第50号)及び「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」(平成20年文部科学省、厚生労働省令第2号)(以下、これらの規則を「両規則」という。)の改正又は制定が行われ、両規則において、介護福祉士養成施設等において専任教員になろうとする者等は、専任教員として必要な知識及び技能を習得させるために行う講習会であって厚生労働大臣等が定める基準を満たしたものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたもの(以下、「介護教員講習会」という。)を修了した者等と規定されました。

本事業は、両規則に対応するため介護教員講習会を開催し、介護福祉士養成施設における専任教員の資質の向上を図り、もって質の高い介護福祉士を養成することを目的とするものです。

2. 主催 公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会

〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-10

藤和シティコープ御茶ノ水2階

TEL:03-3830-0471 FAX:03-3830-0472

3. 会場 ※ 本年度の講習会は、基礎分野2科目及び専門基礎分野4科目をZoomを使用したオンライン、専門分野7科目を対面で開催します。

オンライン開催:基礎分野2科目(社会福祉学、心理学)及び専門基礎分野4科目(教育学、教育方法、教育心理、教育評価)

対面開催:専門分野7科目(介護福祉学、介護教育方法、学生指導方法、介護総合演習及び実習指導方法、介護過程の指導方法、コミュニケーション技術の指導方法、研究基礎と倫理)

対面開催の会場:ビジョンセンター浜松町

東京都港区浜松町2-8-14 浜松町 TSビル 4階J室

ビジョンセンター浜松町へのアクセス

<https://www.visioncenter.jp/hamamatsucho/access/>

4. 受講対象者

本講習会修了後に、以下の①～③を目指す方。

①介護福祉士養成施設における専任教員であって、養成施設指定規則別表第4及び学校指定規則別表第4(以下、「両規則別表第4」という。)の領域の欄のすべての区分における教育課程の編成等の教務に関する主任者。

②専任教員であって、両規則別表第4の領域「介護」の科目を教授する者。

③専任教員であって、両規則別表第4の領域「介護」以外の科目を教授する者で、各領域において科目の編成、授業の運営等についての責任を有する者。

※ 本講習会は、原則として、両規則第5条第五号に規定される専任教員の要件を満たす方(見込み含む)を対象とします。

5. 留意事項

本年度の講習会は、基礎分野の2科目及び専門基礎分野の4科目をオンライン(Zoom)で開催します。また、専門分野の7科目を対面形式で開催します。受講申し込みの際には下記にご留意のうえお申込みください。

① オンライン開催の科目を受講される場合、講習会の期間中に使用できる安定した通信環境等をご用意ください。

受講者側の通信状態や機器設定の不具合により受講ができない場合は、欠席扱いとなりますことをご了承ください。

② オンライン開催の講義はZoomを使用して行います。受講申込みの際に「11.受講申込み者 e-mail アドレス」で入力したメールアドレスで、ZoomのIDを作成してください。グループワークのグループ分け等で使用します。

③ オンライン開催の科目を受講される場合、講義当日に移動(自家用車・電車等公共交通機関)が想定される場合は、講義の時間中を避けて移動してください。移動しながらの受講はご遠慮下さい。

④ オンライン開催の科目を受講される場合、パソコンを使用して受講してください。パソコンは課題の作成や提出等にも必要です(Microsoft Word、PowerPoint 等の使用を予定)。

⑤ オンラインでの講義中に、質疑応答・グループワークを実施します。使用するパソコンにカメラ・マイク機能があることをご確認ください。

⑥ オンラインでの受講時には、カメラをONにすること、Zoom画面には全受講者のお名前・顔が映ることをご了承ください。

⑦ オンラインでの受講時には、氏名を画面上に必ず表示してください。表示していない方は、欠席扱いとなります。

⑧ オンラインでの講習会では、記録として、すべての講義を録画・録音させていただきますことをご了承ください。なお、録画・録音は、本講習会の業務以外には使用いたしません。

- ⑨ 遅刻、早退、欠席があると、その科目の履修は認められません(オンライン及び対面に共通です)。
- ⑩ 対面での講習会での宿泊先、交通手段は、受講者各自でご手配ください。
- ⑪ 対面での講習会での昼食は、受講者各自でご用意ください。

6. 講習内容及び受講定員

(1) 講習内容及び受講料

分野	開講科目名	時間数	受講料	協会会員 受講料
基礎分野 (オンライン開催)	社会福祉学	30	32,000 円	28,000 円
	心理学	30	32,000 円	28,000 円
専門基礎分野 (オンライン開催)	教育学	30	32,000 円	28,000 円
	教育方法	15	16,000 円	14,000 円
	教育心理	30	32,000 円	28,000 円
	教育評価	15	16,000 円	14,000 円
専門分野 (対面開催)	介護福祉学	30	32,000 円	28,000 円
	介護教育方法(注)	30	32,000 円	28,000 円
	学生指導方法	15	16,000 円	14,000 円
	介護総合演習及び実習指導方法	15	16,000 円	14,000 円
	介護過程の指導方法	15	16,000 円	14,000 円
	コミュニケーション技術の指導方法	15	16,000 円	14,000 円
	研究基礎と倫理	30	32,000 円	28,000 円
合 計		300	—	—

(注) 科目「介護教育方法」は第1日目～3日目まではオンライン開催、第4日目と5日目は対面開催です。

※ 今年度より、専門分野の一部の科目名が変更されています(社援発0305第1号・令和7年3月5日「社会福祉士実習演習担当教員講習会及び介護教員講習会の実施について」の一部改正について)によるものです。変更は以下のとおりです(「(変更前)」→「(変更後)」)。

「学生指導・カウンセリング」→「学生指導方法」

「実習指導方法」→「介護総合演習及び実習指導方法」

「介護過程の展開方法」→「介護過程の指導方法」

「コミュニケーション技術」→「コミュニケーション技術の指導方法」

「研究方法」→「研究基礎と倫理」

※ 開講日程は、別紙「講習会日程表」をご確認下さい。

※ 会員校の登録所在地あてに送付されている確認用パスワードをお手元にご用意のうえお申込みください。会員受講料が適用され、優先的に受講していただけます。

(2)受講定員 各科目60人

(3)開講科目及び講師

分野	科目名	時間数	講師名	所属
基礎分野	社会福祉学	30	井上 善行	日本赤十字東北看護大学 介護福祉短期大学部
	心理学	30	高木 邦子	静岡文化芸術大学
専門基礎分野	教育学	30	田中 崇教	広島文教大学
	教育方法	15	古賀 徹	日本大学
	教育心理	30	李木 明德	広島文教大学
	教育評価	15	高橋 泰道	島根県立大学
専門分野	介護福祉学	30	武田 卓也	大阪人間科学大学
	介護教育方法	30	鈴木 俊文	静岡県立大学短期大学部
	学生指導方法	15	丸山 晃	立教大学
	介護総合演習及び 実習指導方法	15	平野 啓介	日本医療大学
	介護過程の指導方法	15	堀江 竜弥	仙台大学
	コミュニケーション技術の 指導方法	15	野田 由佳里	聖隷クリストファー大学
	研究基礎と倫理	30	坂本 毅啓	北九州市立大学

(4)講習会日程表 (※詳細な開講スケジュールは「別紙 開講スケジュール」のシートでご確認下さい。)

分野	科目名(時間数)	開講日
基礎分野	社会福祉学(30)	8月23日(土)、8月30日(土)、9月6日(土)、9月20日(土)、10月4日(土)
	心理学(30)	8月12日(火)、8月18日(月)、8月19日(火)、8月20日(水)、9月2日(火)
専門基礎分野	教育学(30)	1月28日(水)、1月30日(金)、2月11日(水)、2月19日(木)、3月6日(金)
	教育方法(15)	8月21日(木)、8月22日(金)、8月24日(日)
	教育心理(30)	2月21日(土)、3月7日(土)、3月8日(日)、3月21日(土)、3月22日(日)
	教育評価(15)	8月25日(月)、8月26日(火)、8月29日(金)、9月1日(月)、9月4日(木)
専門分野	介護福祉学(30)	12月20日(土)、12月21日(日)、12月22日(月)、12月23日(火)、12月24日(水)
	介護教育方法(30)	オンライン:12月25日(木)、12月26日(金)、12月27日(土) 対面:1月12日(月)、1月13日(火)
	学生指導方法(15)	2月24日(火)、2月25日(水)、2月26日(木)
	介護総合演習及び実習指導方法(15)	1月9日(金)、1月10日(土)、1月11日(日)
	介護過程の指導方法(15)	2月16日(月)、2月17日(火)、2月18日(水)
	コミュニケーション技術の指導方法(15)	2月22日(日)、2月23日(月)、2月24日(火)
	研究基礎と倫理(30)	3月10日(火)、3月11日(水)、3月12日(木)、3月13日(金)、3月14日(土)

開講スケジュール

	9:30~11:00	11:10~12:40	13:30~15:00	15:10~16:40
令和7年8月12日 (火)	心理学①	心理学②	心理学③	心理学④
8月18日 (月)	心理学⑤	心理学⑥	心理学⑦	心理学⑧
8月19日 (火)	心理学⑨	心理学⑩	心理学⑪	心理学⑫
8月20日 (水)	心理学⑬	心理学⑭	心理学⑮	心理学⑯
8月21日 (木)	教育方法①	教育方法②	教育方法③	教育方法④
8月22日 (金)	教育方法⑤	教育方法⑥	教育方法⑦	教育方法⑧
8月23日 (土)	社会福祉学①	社会福祉学②	社会福祉学③	社会福祉学④
8月24日 (日)	教育方法⑨	教育方法⑩		
8月25日 (月)			教育評価①	教育評価②
8月26日 (火)			教育評価③	教育評価④
8月29日 (金)			教育評価⑤	教育評価⑥
8月30日 (土)	社会福祉学⑤	社会福祉学⑥	社会福祉学⑦	社会福祉学⑧
9月1日 (月)			教育評価⑦	教育評価⑧
9月2日 (火)	心理学⑰	心理学⑱	心理学⑲	心理学⑳
9月4日 (木)			教育評価⑨	教育評価⑩
9月6日 (土)	社会福祉学⑨	社会福祉学⑩	社会福祉学⑪	社会福祉学⑫
9月20日 (土)	社会福祉学⑬	社会福祉学⑭	社会福祉学⑮	社会福祉学⑯
10月4日 (土)	社会福祉学⑰	社会福祉学⑱	社会福祉学⑲	社会福祉学⑳
12月20日 (土)	介護福祉学①	介護福祉学②	介護福祉学③	介護福祉学④
12月21日 (日)	介護福祉学⑤	介護福祉学⑥	介護福祉学⑦	介護福祉学⑧
12月22日 (月)	介護福祉学⑨	介護福祉学⑩	介護福祉学⑪	介護福祉学⑫
12月23日 (火)	介護福祉学⑬	介護福祉学⑭	介護福祉学⑮	介護福祉学⑯
12月24日 (水)	介護福祉学⑰	介護福祉学⑱	介護福祉学⑲	介護福祉学⑳
12月25日 (木)	介護教育方法①	介護教育方法②	介護教育方法③	介護教育方法④
12月26日 (金)	介護教育方法⑤	介護教育方法⑥	介護教育方法⑦	介護教育方法⑧
12月27日 (土)	介護教育方法⑨	介護教育方法⑩	介護教育方法⑪	介護教育方法⑫
令和8年1月9日 (金)	介護総合演習及び実習指導方法①	介護総合演習及び実習指導方法②	介護総合演習及び実習指導方法③	介護総合演習及び実習指導方法④
1月10日 (土)	介護総合演習及び実習指導方法⑤	介護総合演習及び実習指導方法⑥	介護総合演習及び実習指導方法⑦	介護総合演習及び実習指導方法⑧
1月11日 (日)	介護総合演習及び実習指導方法⑨	介護総合演習及び実習指導方法⑩		
1月12日 (月)	介護教育方法⑬	介護教育方法⑭	介護教育方法⑮	介護教育方法⑯
1月13日 (火)	介護教育方法⑰	介護教育方法⑱	介護教育方法⑲	介護教育方法⑳
1月28日 (水)	教育学①	教育学②	教育学③	教育学④
1月30日 (金)	教育学⑤	教育学⑥	教育学⑦	教育学⑧
2月11日 (水)	教育学⑨	教育学⑩	教育学⑪	教育学⑫
2月16日 (月)	介護過程の指導方法①	介護過程の指導方法②	介護過程の指導方法③	介護過程の指導方法④

開講スケジュール

	9:30~11:00	11:10~12:40	13:30~15:00	15:10~16:40
2月17日 (火)	介護過程の指導方法⑤	介護過程の指導方法⑥	介護過程の指導方法⑦	介護過程の指導方法⑧
2月18日 (水)	介護過程の指導方法⑨	介護過程の指導方法⑩		
2月19日 (木)	教育学⑬	教育学⑭	教育学⑮	教育学⑯
2月21日 (土)	教育心理①	教育心理②	教育心理③	教育心理④
2月22日 (日)	コミュニケーション技術の指導方法①	コミュニケーション技術の指導方法②	コミュニケーション技術の指導方法③	コミュニケーション技術の指導方法④
2月23日 (月)	コミュニケーション技術の指導方法⑤	コミュニケーション技術の指導方法⑥	コミュニケーション技術の指導方法⑦	コミュニケーション技術の指導方法⑧
2月24日 (火)	コミュニケーション技術の指導方法⑨	コミュニケーション技術の指導方法⑩	学生指導方法①	学生指導方法②
2月25日 (水)	学生指導方法③	学生指導方法④	学生指導方法⑤	学生指導方法⑥
2月26日 (木)	学生指導方法⑦	学生指導方法⑧	学生指導方法⑨	学生指導方法⑩
3月6日 (金)	教育学⑰	教育学⑱	教育学⑲	教育学⑳
3月7日 (土)	教育心理⑤	教育心理⑥	教育心理⑦	教育心理⑧
3月8日 (日)	教育心理⑨	教育心理⑩	教育心理⑪	教育心理⑫
3月10日 (火)	研究基礎と倫理①	研究基礎と倫理②	研究基礎と倫理③	研究基礎と倫理④
3月11日 (水)	研究基礎と倫理⑤	研究基礎と倫理⑥	研究基礎と倫理⑦	研究基礎と倫理⑧
3月12日 (木)	研究基礎と倫理⑨	研究基礎と倫理⑩	研究基礎と倫理⑪	研究基礎と倫理⑫
3月13日 (金)	研究基礎と倫理⑬	研究基礎と倫理⑭	研究基礎と倫理⑮	研究基礎と倫理⑯
3月14日 (土)	研究基礎と倫理⑰	研究基礎と倫理⑱	研究基礎と倫理⑲	研究基礎と倫理⑳
3月21日 (土)	教育心理⑬	教育心理⑭	教育心理⑮	教育心理⑯
3月22日 (日)	教育心理⑰	教育心理⑱	教育心理⑲	教育心理⑳

7. 申込み方法及び期間

(1) 申込み方法

以下の申込みフォームよりお申込みください(Google フォームを使用しています)。

お申込みはこちら:<https://forms.gle/QcMCYv6VpWNjPmFZA>

※ 会員受講料の適用には、会員校の登録所在地あてに送付されている確認用パスワードが必要となります。お手元にご用意のうえお申込みください。

※ 申込み内容は Google フォームから返信されたメールでご確認いただけます。

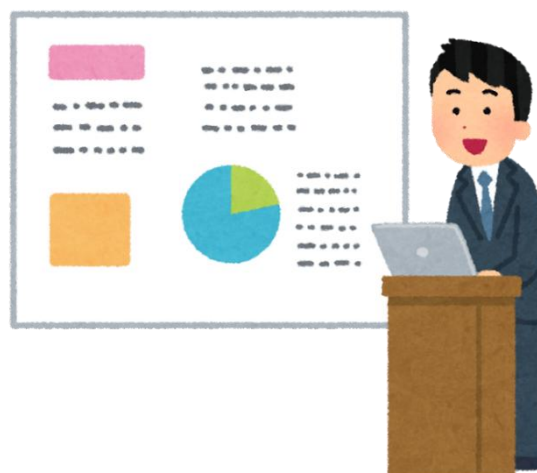
(2) 申込み期間 令和7年7月1日(火)～7月22日(火)

8. 受講決定及び受講料の納入方法

- ① 申込み期間内であっても科目毎の定員に達し次第受付は終了します。
- ② 令和7年7月29日(火)を目途に、協会事務局から「受講決定通知書」を郵送します。受講決定通知書でお知らせする受講料を指定金融機関の口座にお振込み下さい。

なお、受講料には講習会受講時の教材費等は含まれません。

また、受講決定通知後は、原則として受講科目の変更や納入済み受講料の返金等には応じられません。ご留意下さい。



9. 課程の一部の免除

介護教員講習会では課程の一部で履修の免除を受けることができます。

① 基礎分野及び専門基礎分野のうち、当該科目の履修を免除

大学、大学院、短期大学等において、基礎分野及び専門基礎分野に係る科目の内容と同等以上の内容を有すると認められる科目を修めた者(別紙「介護教員講習会の教育内容に相当する放送大学授業科目(2025年度)」を含む)

② 基礎分野及び専門基礎分野の履修を免除

厚生労働省が認定した「専任教員養成講習会」(厚生労働省が認定した「看護教員養成講習会」を含む)の受講修了者

③ 専門分野のうち、「介護教育方法」の履修を免除

全国社会福祉協議会中央福祉学院の「介護福祉士養成施設介護担当教員特別研修課程」受講修了者

10. 科目毎の評価と証明書の発行

(1) 評価について

修了のためには、科目毎に定められた時間数すべてに出席し、修了のための評価を受けなければなりません。

評価は、テスト、レポート、課題の提出、演習時の応答等によるもののほか、受講態度、演習課題に取り組む姿勢などを講師が総合的に評価します。

(2) 証明書について

講習会の所定の課程を修了した者に発行される「介護教員講習会科目履修証明書」は、「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第5条第六号及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第5条第六号に規定する厚生労働大臣が別に定める基準」(平成13年厚生労働省告示第241号)に基づく「介護教員講習会修了証」の交付を受けるために必要となるものですので、大切に保管して下さい。

11. 講習会受講の推奨環境

オンライン開催の科目の受講申込みの際は、インターネットの接続環境及び下記の環境を受講者ご自身により整えてお申込みください。

また、Zoomを使用した講義では、webカメラやマイク等が必要となりますことにご留意ください。

●下記のリンクから Zoom のシステム要件等をご確認下さい(Zoomのホームページです)。

https://support.zoom.com/hc/ja/article?id=zm_kb&sysparm_article=KB0060761

<準備教材等>

下記の科目をお申込みの方は、以下の教材をお手元に必ずご用意ください。

- ・ ●印の資料は、ダウンロードが可能です。
- ・ ○印の資料は、今後ダウンロードが可能となる見込みです。
- ・ ◆印の書籍は、所属校・図書館等の蔵書から、またはご購入により、ご用意ください。

教育学

◆『最新保育士養成講座 改訂1版第2巻 教育原理』(社会福祉法人 全国社会福祉協議会)
(<https://www.fukushinohon.gr.jp/book/b10086417.html>)

●『令和6年度文部科学白書』(文部科学省)

(文部科学省の web サイトにリンクしています)

●『我が国におけるこどもをめぐる状況及び政府が講じたこども施策の実施状況(令和7年版
こども白書)<概要>

(こども家庭庁の web サイトにリンクしています)

教育評価

●『介護福祉士養成課程新カリキュラム教育方法の手引き』(介養協)
(https://kaiyokyo.net/pdf/h30_shinkari_tebiki.pdf)

介護教育方法

◆『最新介護福祉士養成講座7 生活支援技術Ⅱ 第2版』(中央法規出版)
(<https://www.chuohoki.co.jp/site/g/g80588396/>)

●『介護福祉士養成課程新カリキュラム教育方法の手引き』(介養協)
(https://kaiyokyo.net/pdf/h30_shinkari_tebiki.pdf)

●『介護福祉士養成課程における修得度評価基準の策定等に関する調査研究事業報告書』
(介養協)
(https://kaiyokyo.net/pdf/h30_shuutokudo_hyouka.pdf)

介護過程の指導方法

◆『「ヘルプマン！」に学ぶ介護過程』(中央法規出版)
(<https://www.chuohoki.co.jp/site/g/g80588349/>)

コミュニケーション技術の指導方法

◆『最新介護福祉士養成講座5 コミュニケーション技術 第2版』(中央法規出版)
(<https://www.chuohoki.co.jp/site/g/g80588394/>)

介護教員講習会の教育内容に相当する放送大学授業科目(2025年度)

介護教員講習会は、介護福祉士養成施設等における専任教員の資質向上を目的として、専門学校で実施される講習会です。放送大学ではこの介護教員講習会の「基礎分野」「専門基礎分野」の一部内容に対応する科目を履修することができます。放送大学で対応科目を修得した場合、介護教員講習会の実施主体(専門学校等)の判断により、講習会の一部の内容について履修認定を受けることができます。

※ 介護教員講習会については、平成21(2009)年度に制度改正され、講習会の実施主体が全ての内容を一貫して開設することが原則とされております。大学等で修得した科目の履修認定制度はありますが、放送大学やその他の大学で修得した科目が必ず履修認定が受けられるとは限りません。対応科目の履修に当たっては、講習会の実施主体に放送大学の科目の履修認定が可能かどうかを事前に確認した上で、履修登録をしてください。

・講習会の内容

分 野		科 目	放送大学における対応科目
基礎分野	介護福祉の基盤強化	社会福祉学	社会福祉－新しい地平を拓く('22)
			地域生活を支える社会福祉と法('24)
			社会福祉実践とは何か('22)
		生活学	リスク社会の家族変動('20)
			家族問題と家族支援('20)
			生活経済学('25)
			持続可能な社会と生活('23)
		人間関係論	
		心理学	臨床心理学概論('20)
			感情・人格心理学('21)
			思春期・青年期の心理臨床('19)
			社会・集団・家族心理学('20)
			中高年の心理臨床('20)
			心理カウンセリング序説('21)
			発達心理学概論('17)
			乳幼児・児童の心理臨床('17)
			心理学概論('24)
			心理と教育へのいざない('24)
			知覚・認知心理学('23)
			今日のメンタルヘルス('23)
		哲学	原初から／への思索('22)
			西洋哲学の根源('22)
			哲学・思想を今考える('23)
			英米哲学の挑戦('23)
			現代に生きる現象学('23)
		倫理学	
		法学	民法('22)
			人生100年時代の家族と法('23)
			一般市民のための法学入門('23)
専門基礎分野	教育の基盤	教育学	教育の社会学('25)
			現代教育入門('21)
			コミュニティと教育('24)
			教育の行政・政治・経営('23)
		教育方法	
		教育心理	教育・学校心理学('20)
			学習・言語心理学('25)
		教育評価	
専門分野	介護福祉学	介護福祉学	(履修認定の対象外)
	介護教育方法	介護教育方法	
	学生指導	学生指導・カウンセリング	
		実習指導方法	
	介護教育演習	介護過程の展開方法	
		コミュニケーション技術	
	研究	研究方法	

※空欄の箇所は、該当科目がありません。